

# シルバー やまがた

第141号 令和3年1月1日発行

(公社)山形市シルバー人材センター  
正会員数1,236名 賛助会員 39個人・69団体(11月末現在)



山寺冬景色 (広報部会撮影)

## — 内容紹介 —

- |    |                                  |      |                       |
|----|----------------------------------|------|-----------------------|
| P2 | 新年のご挨拶 (山形市長)<br>新年のご挨拶 (理事長)    | P5   | わが街通信                 |
| P3 | 地区班長と理事との意見交換会<br>を開催<br>女性部会だより | P6~7 | 会員のひろば                |
| P4 | 令和三年年男・年女インタビュー                  | P8   | 就業会員を訪ねて              |
|    |                                  | P9   | 人あり・技あり・心あり<br>新入会員紹介 |
|    |                                  | P10  | 事務局だより                |

ホームページでもご覧いただけます。

山形市シルバー人材センター

検索



## 新年のご挨拶

山形市長 佐藤 孝弘

新年、明けましておめでとう  
ございます。

会員の皆様におかれましては、  
健やかに新春をお迎えのことと  
心よりお慶び申し上げます。

公益社団法人山形市シルバー  
人材センターにおかれましては、  
会員の皆様方の豊富な知識や経  
験、技能を活かした就業機会の  
確保やボランティア活動など、  
多岐にわたる事業を展開され、  
地域の活性化と福祉の増進に大  
きく寄与されております。また、  
昨年設立四十周年という輝か  
しい年を迎えられました。これ  
もひとえに、長瀬理事長をはじめ  
めとする役員、そして会員の  
皆様のご尽力によるものと、衷  
心より敬意を表しますとともに、  
長きにわたる市勢発展へのお力  
添えに厚く御礼申し上げます。

さて、少子高齢化が急速に進  
展する昨今、活力ある地域社会  
を維持していくためには、誰もが  
が健やかに生涯現役で活躍でき  
る地域づくりが求められており  
ます。

こうした中、山形市では昨年  
「山形市発展計画二〇二五」を

策定し、「健康医療先進都市」  
の確立に向け、市民の皆様の健  
康寿命を延ばす施策や、高齢者  
の方々が生きがいを持って暮ら  
していくための施策に取り組ん  
でおります。また、新型コロナウイルス  
の感染拡大が長期化し  
ていることから、市民の皆様の  
暮らしや地域活動を守るための  
各種支援策を講じながら、「感  
染症に強いまちづくり」を推進  
してまいります。

こうした施策を着実に推進す  
る上で、高齢者が意欲を持って  
社会参加する機会を提供されて  
いる貴センターの果たす役割は  
今後ますます重要になってまい  
りますので、引き続き、お力添  
えを賜りますようお願い申し上  
げます。

結びに、会員の皆様方には、  
働きがいと生きがいを持ちなが  
ら、これからもご壮健にてご活  
躍されますことをご期待申し上  
げますとともに、新しい年が実  
り多く、健やかな一年になりま  
すよう心からお祈り申し上げます。  
新年のご挨拶といたします。



## 新年のご挨拶

理事長 長瀬 洋男

新年明けましておめでとうご  
ざいます。会員の皆様には如何  
お過ごしでしょうか。昨年は新  
型コロナウイルス感染症が世界  
的に猛威を振るい、私たちの生  
活や経済に大きな影響がありま  
した。例年実施しておりますセ  
ンターの事業も、残念ながらそ  
の多くが中止を余儀なくされて  
いる状況にあります。

今は一人ひとりが適切な感染  
防止策を講じて、新しい生活に  
取り組んでいくしかないと考え  
ております。

さて、全国のシルバー会員は  
漸減の状況にありましたが、全  
シ協の会員百万人達成計画の推  
進もあって、令和元年度は十年  
ぶりに増加しました。しかし、今  
コロナウイルスの影響から、今  
年度はまた厳しい状況にありま  
す。幸い当センターは今年度も  
増加傾向にあり、令和二年十一  
月末現在で千二百三十六名にな  
りました。会員の皆様には今後  
ともご協力をお願いいたします。  
当センターの今年度上半期の

事業実績も、請負はコロナウイ  
ルスの影響で、施設の休止や就  
業日数の減があり、昨年より  
三・八%程下回る状況にありま  
す。ただ、派遣は新規就業開拓  
等により就業延人数が増えてお  
り、契約金額は昨年を上回って  
おります。これも会員の皆様の  
日頃のご努力の賜物と深く感謝  
申し上げます。

また、当センターでは令和二  
年度から改めて三年間の予定で、  
「やまがた生涯現役促進地域連  
携事業」（地域協働コース）を、  
市や関係機関の皆様とともに実  
施しており、就業相談窓口の開  
設、産直市の運営、企業や高齢  
者向けのセミナー等を開催して  
おりますので、引き続きご支援  
をよろしくお願いいたします。  
かつて経験のないような状況で  
はありますが、今は一日も早い  
収束を願うばかりです。皆様も  
より一層健康に留意され、良い  
年となりますようご祈念申し上  
げ、新年のご挨拶といたします。

## 地区班長と理事との意見交換会を開催

総務部会長 本 木 康 晴

去る令和二年十月二日（金）に、地区班長と理事との意見交換会が開催されました。多くの催し物・会議等が中止になる中、この会議ただ一つが開催されました。出席者は地区班長二十三名、理事十二名、事務局二名の計三十七名でした。この会議は各地区の班長と理事とが意見を交換することが最大の目的であり、可能な限りシルバー事業へ反映させるための開催です。

開会のあいさつ、理事長あいさつ、出席者の自己紹介と次第に沿って進められ、早速意見交換会に入りました。各専門部長より部会の事業実施内容について説明があり、各地区の課題について班長より意見を伺いました。

期間を五年から十年に延ばせないかとのご意見もありました。また、このコロナ禍でのシルバー事業の在り方についてのご意見も頂戴しました。

新型コロナウイルスの拡大防止により様々な行事が中止せざるを得ない状況下、お集まりいただいた各地区班長の皆様には厚くお礼申し上げます。本当に新型コロナウイルスの早期終息を願うばかりです。

退会会員の中には、希望する仕事と紹介される仕事とのミスマッチがあるとの相談を受ける班長さんのお話や、適正就業の



意見交換会

## 女性部会だより

女性部会長 塩野美智子

新年あけましておめでと  
うございます。昨年は新型コロナ  
感染防止の為、会員  
の親睦を深める諸行事が中  
止となり残念に思っていま  
す。笑顔あふれる交流の大  
切さを痛感しています。山  
形の花笠まつりも中止とな  
りましたが、すげ笠作りの  
要望があり有志一同で七月  
の猛暑の中製作  
に取り組みまし  
た。豪雨のため  
途中半端になり、  
皆さん宿題にし  
て頑張りました。  
お陰様で八月四  
日の贈呈式にて  
山形市長、山形  
県花笠観光協会  
会長、副会長へ  
お渡しできまし  
た。花笠は蔵王  
権現様へ奉納さ  
れました。又、  
市長室と山形駅

ビル通路にも飾られていま  
す。市長から今年は二倍楽  
しみたいとの言葉を戴き  
大変喜んでおります。微力  
ながら今年も継続してい  
きたいと思っております。作  
り手の皆さんも大変上手に  
なり、年間百ヶを目指して  
欲しいとの依頼があります。  
すげ笠作りの喜びと楽し  
みを味わってみませんか。作  
り手をお待ちしています。



すげ笠作りの仲間

後列(左より)小林久子、設楽みつ、東海林れい子、大友智恵子(敬称略)  
前列(左より)佐藤幸子、高田さと子、塩野美智子、村田せつ子、安達つや子、森谷ヨシエ

# 令和三年 年男・年女



令和三年の幕開け、今年は丑年です。

今年年男・年女に当たる会員さんへ、今年の抱負などをインタビューしました。

## 【質問内容】

- ① 今年の抱負 ② 生きがいに行っていること ③ 健康のために気を付けていること



第10地区

あべ 阿部 すすむ 丞(丁丑)

- ① 希望として、常に生涯現役を目指しています
- ② シルバーの皆さんと顔を合わせ談議すること
- ③ 無理をせず、常に自然体で生活を送ること



飯塚・樫沢地区

あいざわ ひであき 相沢 英章(己丑)

- ① 気張らずマイペースで充実した日々を送る
- ② 何事にも自ら探求心を持って行動すること
- ③ 栄養バランス、適度な運動、十分な睡眠



南山形・本沢地区

ふるうち 古内のり子(己丑)

- ① 無理のない運動で筋力を付け健康で楽しく過ごす
- ② 家庭菜園で野菜を作り成長を楽しんでいる
- ③ 作った野菜で献立を考え家族6人の食事作り



東沢地区

いたがきげん 板垣源太郎(己丑)

- ① お客様に感謝の気持ちを忘れずに、健康第一で過ごします
- ② 孫の笑顔を見ることです。日々の成長を家内と見守っています
- ③ 減塩を心掛け、ゴルフで体を動かして太り過ぎに注意します



滝山2地区

ながさわ けいじ 永澤 慶次(己丑)

- ① 全ての方(物)に感謝の心を忘れないこと
- ② 孫の成長と友人との囲碁
- ③ 無理せず自分に正直に生活すること



西地区

ひらやま かずひろ 平山 和裕(己丑)

- ① 少欲知足
- ② へら鮒釣り、風景撮影、読書
- ③ 医食同源

## 第一地区

村田 せつ子

— 誇らしい町

私の八日町 —

私の住む八日町は山形駅から南東の方向に十五分程に位置しています。

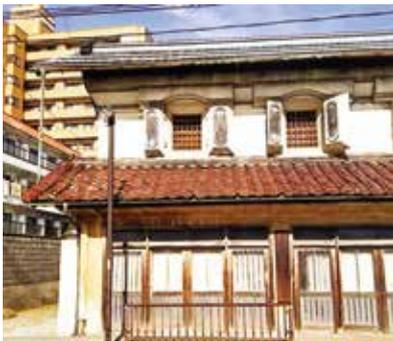
嫁いですぐに、義母から行者宿であった歴史を聞き、懐かしく思い出したところ

江戸時代、八日町は参勤交代の大名行列や、出羽三山詣での人々で賑わった所です。当時より六榎八幡宮、馬頭観音のある誓願寺をはじめとする多くの寺社があり、八日町衆と呼ばれる信仰者が暮らしておりました。義光公より行者宿と屋号の特権を頂いた蛤屋、八木澤屋、六澤屋、長澤屋があり、全国からの出羽三山参りの行者達であふれていました。六十里越、羽州街道の交通の要衝地として賑わった町も、明治・昭和の大火で

ほとんどが姿を消しました。

今は近代的なマンションが建ち並ぶ中に、レトロな風情の連子格子で覆われた町屋、土蔵倉など昔を偲ぶ面影も見られます。

近年、町づくりに協力している人々の地域への愛着がそこかしこから伝わってきます。今に向き合い、子孫に伝えて、支えあい、誇らしい町と共に、今、自分ができることを精一杯続けていきたいです。先人の教えにならって、お伊勢参りを夢見ています。



八日町界隈

# 地域紹介 わが街通信

## 南山形・本沢地区

佐藤 勝蔵

— おらだの蔵王駅 —

明治四十四年金井駅として始まり、昭和二十六年に蔵王駅と名称を変更して現在に至っています。私は観光客が駅の写真を撮っている光景をよく見かけます。

駅員さんにたずねてみると、全国九九二駅ある中で蔵王駅がなんと観光百選に指定されているとのことでした。駅の正面の柱が自然石で積み重ねて造られていることや、蔵王温泉に近いなどの理由で百選に選ばれたとのこと。

ところが観光客が蔵王温泉の表玄関だと思っただけで下車する人も多いためです。以前に、間違った米国の三人グループを蔵王温泉入口のバス停まで乗せて送ったことがあります。

「親切なおじさんネ」と言われてリングゴ三個を頂戴しました。それで駅名を南山形に変更する旨を打診しましたが、百選の理由で却下されています。片谷地区には児童遊戯施設が完成する運びとなっています。近くにおいでの際は是非ともお立ち寄りください。



JR蔵王駅

いつまでも健康で  
長生きを！



グラウンドゴルフ愛好会  
鈴木 賢司

私たちの愛好会会員は現在十六名です。年々会員が減少するのは時の流れによるものでしょうか。常時会員を募集しておりますので、心ある方はお気軽に御出下さい。

ホームグラウンドは、馬見ヶ崎川原の双月橋下流の広場を利用して、毎週火曜日の午前中練習しておりますので覗いてみてはいかがでしょうか。又気軽に声を

かけて下さい。

今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止によって三月まで自粛してりましたが、四月からはマスク着用で練習しております。最初慣れなくて息苦しく感じておりましたが、慣れてくると気にならなくなるものです。

因みに今年度は二月の総会「文書」にて皆で確認し合い一つずつ実行してまいりました。

大会は五月の春季大会、九月の秋季大会の二回。その他秋の最も紅葉の美しい朝日自然観での一泊研修会。これは一日中存分にグラウンドゴルフを楽しみます。慣れないグラウンドでのプレー、珍プレーも出て何もかも忘れてのプレーで楽しさいっぱいでした。特に今年は、GOTOキャンペーンで格安で泊まり、又ホールインワンで入った方には素敵な商品も手に入り二重の感激でした。

週一回の軽い運動で、身も心も爽やかに、いつまでも若々しくありたいと思います。

ひろば  
つながり

人間模様



グラウンドゴルフ愛好会



第十地区  
工藤 昭夫

突然の原稿依頼にすぐ戸惑

いました。というのも、一年に一回年賀状を書く位で、五十年以上も手紙や文章を書いた事がないからです。

何を書くか迷ったのですが、現在就業している病院での仕事を紹介することにしました。就業人数は十人、三人一組のチームで、午前と午後の部で各四時間、週三日の勤務体制です。仕事の内容は、病院入口での車の誘導、正面玄関での重症患者さんや体の不自由な方々の車の乗降補助等ですが、対応に当たっては、言葉遣いや接する態度等に特に気を付けています。

それにつけても、なんと多くの方々が毎日来院されるものだと思います。午前は「おはようございます」、午後は「こんにちは」、帰りの方々には「お疲れ様でした」とお声掛けしていますが、日々感じることは、人間は十人十色。千差万別という事です。先に声掛けをして下さる方、声掛けに笑顔で応じて下さる方がおられる半面、全く無表情で無反

# 多員の

## 健康・趣味

応な方、同伴の方の手助けを一切されない方・緩慢な動作に声を荒げる方等もおられ、ある意味で世間・家庭の色々な人間模様を見ているように思えてなりません。

人生八十年を過ぎて、これまでに経験したことのない日々を過ごし、多くを学んでいる今日この頃です。

お立ち寄りの際は、ぜひお声掛け下さい。



### 野草園での仕事



飯塚・樫沢地区  
佐藤 勝雄

二〇二〇年二月、私がシルバー人材センターに入会した理由は三つである。四年前に教員を定年退職した後、予定していた仕事を終え時間的余裕ができたこと、退職金を切り崩したり年金だけの生活では月々の経費が窮屈であること、何か社会に貢献するボランティアをやりたいかったことである。

縁あって、四月から山形市野草園で植物管理作業業務に従事することになった。野草園では、月に十五〜十六日の勤務とあって、それまでのぐうたらな生活は一変してしまった。

仕事としては、園内の草刈り、除草、樹木伐採、育苗、施肥、植栽、剪定など多岐にわたり全く飽きない。勤務時間は、八時三十分から十七時十五分まで。ただ冬場の休園中は仕事がない

ので、四月から十一月までの年八ヶ月の勤務である。

野草園の良さは、龍山の麓の大自然の中、山野草に触れながら仕事ができる点にある。仕事の技術技能を教えてもらえれば新鮮な喜びが沸いてくる。小動物の姿を見、声を聴けば心が躍る。山野草の名前を一つでも覚えれば、世の中が少し広がった気がしてくる。

今日も弁当持参で楽しく勤務している。

### 追憶



第十地区  
高橋 宏一

私が現地に居を構えたのは四五年前、好景気に沸いていて、山形市周辺では各地で宅地造成の土地画整理事業が盛んでした。宅地の価格も急騰して、一年で倍になることもありました。こんな事情もあり、急遽、宅地探しを始めました。

丁度、下条西土地画整理組合が立ち上がり、保留地の抽選による販売があり、家族総出で抽選にいどみ購入することが出来ました。

城西町五丁目、周りに家はなく一面たんぼ。区画はあるものの、道路は側溝が出来ておらず砂利道。四方の山々が良く見える広々とした所でした。

土盛から始まり、地鎮祭、一年半後の十一月家が完成、入居しました。

この年の冬は大雪で、しかも除雪車がまだ来ず、三百メートル先の樫沢街道まで、雪を漕いでの移動を余儀なくされました。

その後、ライフラインが整備され町らしくなり、どんどん住宅建設がすすみ集落が形成、隣組も三世帯で出来、今では十六世帯までになりました。近隣の建物で山々が見えなくなり残念です。台所の窓から左沢線の列車が、下条町から金井駅の先まで見えていたのが懐かしく思います。

**山崎 正弘**  
 (株)清川屋 県民べにばな駐車場管理

山形駅西口のやまぎん県民ホール（山形県総合文化芸術館）に隣接した、(株)清川屋が管理する駐車場（三六〇台）を訪問し、リーダーである会員の山崎さんにお話を伺いました。

就業人数は六名、就業時間は前勤（午前十一時～午後三時）・後勤（午後三時～午後七時）の交代制で、イベント開催時には昼夜各四時間の適宜増員体制で対応されておられるとの事です。

業務内容は、①場内の安全確認・交通整理 ②入出庫時の利用者対応 ③駐車券発行機・精算機の券・ロール紙補充等です。

昨年四月からの新規請負業務であったため、就労マニュアルもなく、コロナ禍によって本格稼働も遅れました。しかし、暗中模索からのスタートとはいえ、同僚との意思疎通を図りながら、つつがなく業務を遂行できていると安堵

される表情には、仲間への全幅の信頼と共に、仕事に取り組む真摯な熱意を強く感じました。

出庫混雑時の緩和のため、事前精算機二台の利用促進の周知、精算機使用紙幣の千円札限定の周知等、課題も多くあるようですが、鋭意取り組みでおられるご様子に、一層のご活躍を期待しております。最後に、皆さんに山崎さんからの提案です。仕事をすれば頭も体も使います。さすれば頭脳明晰・健康増進に繋がります。さあ！ご一緒に仕事を始めましょう。

(取材・広報部)



べにばな駐車場

## 就業会員を訪ねて

**渡邊 悟**  
 らくらく応援隊

高齢者の家庭のちよつとした修理や清掃、除草や庭木の手入れ等の便利屋的仕事を出向して行うのが、らくらく応援隊の会員です。

霞城公園内にあった旧市営野球場の管理業務に従事していましたが、施設の新設移転によつて、渡邊さんを中心とした五名で現在の就業になりました。

渡邊さんは、自動車内装工事の経験があり、その技術を活かして頼まれた業務を親切丁寧にすることから、リピーターも多く口コミによる依頼も多くあります。仕事の流れは、人材センターで依頼を受けると、渡邊さんが出向いて仕事の内容を確認し、受託を決めます。

原則は、二～三時間で終わる仕事量ですが、

「えっ」と思われる内容の依頼も多く、ママで小回りが利く会員でないと勤まらないと感じました。

春の雪解けとともに依頼が増えていきますが、冬期間は減少するので渡邊さんはヨークベニマル落合店の荷受け作業（派遣）にも就業しています。

応援隊の仕事は、依頼者と対面して仕事をし終われば喜んでもらえるので、一般の就業と違いやりがいがあると、にこやかに話された姿に自信が溢れていました。

(取材・広報部)



らくらく応援隊

シルバーに  
人あり 技あり  
心あり

書に一筋



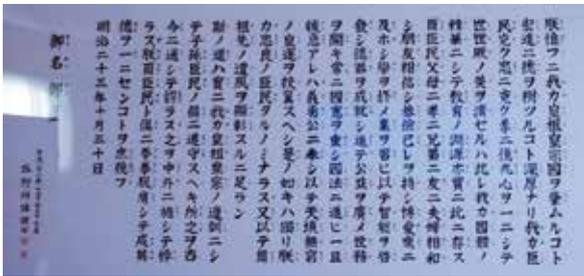
南山形・本沢地区  
塩野 邦雄

文化祭に数多くの書の作品を出展されてきた、塩野さんに登場していただきました。平成十六年に当センターに入会。今も現役で夜間の仕事を続けておられます。その間、地区の班長を十数年、理事の要職も長く努められた活動家です。

書を始められたきっかけは、自衛官として勤務された勤務先の書道教室からとのこと。より高みを目指して宮城野書道会（仙台市）に入門。努力の末、師範（塩野成峰）の資格を取得。これほどまでの熱の入れようですが、ほかにも長年続られているものもあると聞き、驚きです。本誌七七号（平成十七年一月一日発行）に、「生涯剣道」の

記事を掲載されています。幼少の頃から始めた剣道は、修練を重ね、現在「七段」の腕前です。圧倒的な打ち込み技は、気合い充分、年齢を感じさせない。長年通われている市内の道場には、明治時代の「教育勅語」を書いた作品が掲げられ、老若男女剣士の修練の励みとなっています。作品は延々八時間を要した大作。剣道の「技」同様、気合い溢れるすばらしい作品です。スポーツ少年団の指導先、山形市第九中剣道場にも心に残る作品が掲示されておりま

（取材・広報部）



教育勅語

新入会員紹介

飯塚・榎沢地区	鈴川三地区	鈴川二地区	鈴川一地区	西地区	第四地区	第五地区	第六地区	第七地区	第八地区	第九地区	第十地区	第十一地区	第十二地区	第十三地区	第十四地区	第十五地区	第十六地区	第十七地区	第十八地区	第十九地区	第二十地区	第二十一地区	第二十二地区	第二十三地区	第二十四地区	第二十五地区	第二十六地区	第二十七地区	第二十八地区	第二十九地区	第三十地区	第三十一地区	第三十二地区	第三十三地区	第三十四地区	第三十五地区	第三十六地区	第三十七地区	第三十八地区	第三十九地区	第四十地区	第四十一地区	第四十二地区	第四十三地区	第四十四地区	第四十五地区	第四十六地区	第四十七地区	第四十八地区	第四十九地区	第五十地区	第五十一地区	第五十二地区	第五十三地区	第五十四地区	第五十五地区	第五十六地区	第五十七地区	第五十八地区	第五十九地区	第六十地区	第六十一地区	第六十二地区	第六十三地区	第六十四地区	第六十五地区	第六十六地区	第六十七地区	第六十八地区	第六十九地区	第七十地区	第七十一地区	第七十二地区	第七十三地区	第七十四地区	第七十五地区	第七十六地区	第七十七地区	第七十八地区	第七十九地区	第八十地区	第八十一地区	第八十二地区	第八十三地区	第八十四地区	第八十五地区	第八十六地区	第八十七地区	第八十八地区	第八十九地区	第九十地区	第九十一地区	第九十二地区	第九十三地区	第九十四地区	第九十五地区	第九十六地区	第九十七地区	第九十八地区	第九十九地区	第一百地区
飯塚・榎沢地区	鈴川三地区	鈴川二地区	鈴川一地区	西地区	第四地区	第五地区	第六地区	第七地区	第八地区	第九地区	第十地区	第十一地区	第十二地区	第十三地区	第十四地区	第十五地区	第十六地区	第十七地区	第十八地区	第十九地区	第二十地区	第二十一地区	第二十二地区	第二十三地区	第二十四地区	第二十五地区	第二十六地区	第二十七地区	第二十八地区	第二十九地区	第三十地区	第三十一地区	第三十二地区	第三十三地区	第三十四地区	第三十五地区	第三十六地区	第三十七地区	第三十八地区	第三十九地区	第四十地区	第四十一地区	第四十二地区	第四十三地区	第四十四地区	第四十五地区	第四十六地区	第四十七地区	第四十八地区	第四十九地区	第五十地区	第五十一地区	第五十二地区	第五十三地区	第五十四地区	第五十五地区	第五十六地区	第五十七地区	第五十八地区	第五十九地区	第六十地区	第六十一地区	第六十二地区	第六十三地区	第六十四地区	第六十五地区	第六十六地区	第六十七地区	第六十八地区	第六十九地区	第七十地区	第七十一地区	第七十二地区	第七十三地区	第七十四地区	第七十五地区	第七十六地区	第七十七地区	第七十八地区	第七十九地区	第八十地区	第八十一地区	第八十二地区	第八十三地区	第八十四地区	第八十五地区	第八十六地区	第八十七地区	第八十八地区	第八十九地区	第九十地区	第九十一地区	第九十二地区	第九十三地区	第九十四地区	第九十五地区	第九十六地区	第九十七地区	第九十八地区	第九十九地区	第一百地区
飯塚・榎沢地区	鈴川三地区	鈴川二地区	鈴川一地区	西地区	第四地区	第五地区	第六地区	第七地区	第八地区	第九地区	第十地区	第十一地区	第十二地区	第十三地区	第十四地区	第十五地区	第十六地区	第十七地区	第十八地区	第十九地区	第二十地区	第二十一地区	第二十二地区	第二十三地区	第二十四地区	第二十五地区	第二十六地区	第二十七地区	第二十八地区	第二十九地区	第三十地区	第三十一地区	第三十二地区	第三十三地区	第三十四地区	第三十五地区	第三十六地区	第三十七地区	第三十八地区	第三十九地区	第四十地区	第四十一地区	第四十二地区	第四十三地区	第四十四地区	第四十五地区	第四十六地区	第四十七地区	第四十八地区	第四十九地区	第五十地区	第五十一地区	第五十二地区	第五十三地区	第五十四地区	第五十五地区	第五十六地区	第五十七地区	第五十八地区	第五十九地区	第六十地区	第六十一地区	第六十二地区	第六十三地区	第六十四地区	第六十五地区	第六十六地区	第六十七地区	第六十八地区	第六十九地区	第七十地区	第七十一地区	第七十二地区	第七十三地区	第七十四地区	第七十五地区	第七十六地区	第七十七地区	第七十八地区	第七十九地区	第八十地区	第八十一地区	第八十二地区	第八十三地区	第八十四地区	第八十五地区	第八十六地区	第八十七地区	第八十八地区	第八十九地区	第九十地区	第九十一地区	第九十二地区	第九十三地区	第九十四地区	第九十五地区	第九十六地区	第九十七地区	第九十八地区	第九十九地区	第一百地区

# 事務局だより

（協）山形市シルバー人材センター

山形市双葉町一丁目二番三号  
電話（〇三三）六四七・六六四七

## 「配分金」所得税法上の取扱い

シルバー人材センターの仕事をして得た『配分金』は所得税法上では「雑所得」として取り扱われますので、課税対象者になると思われる会員の方は各自において最寄りの税務署に申告が必要となります。

センターでは、令和二年分の配分金の合計額を証明する『配分金支払証明書』を発行しますので、必要な方は一月二十五日までに事務所へご連絡下さい。

## 公的年金に係る雑所得の計算表

受給者の区分	その年中の公的年金等の収入金額(A)	公的年金等に係る雑所得の金額
年齢65歳未満の人 (昭和31年1月2日以後に生まれた人)	60万円以下	0円
	60万円超130万円未満	(A)-60万円
	130万円超410万円未満	(A)×0.75-27万5,000円
	410万円超770万円未満	(A)×0.85-68万5,000円
	770万円超1,000万円未満	(A)×0.95-145万5,000円
年齢65歳以上の人 (昭和31年1月1日以前に生まれた人)	1,000万円以上	(A)-195万5,000円
	110万円以下	0円
	110万円超330万円未満	(A)-110万円
	330万円超410万円未満	(A)×0.75-27万5,000円
	410万円超770万円未満	(A)×0.85-68万5,000円
770万円超1,000万円未満	(A)×0.95-145万5,000円	
	1,000万円以上	(A)-195万5,000円

二月一日以降に事務所窓口で付いたします。

また、派遣事業で就業して得た『賃金』は、「給与収入」として取り扱われます。山形県シルバー人材センター連合会より源泉徴収票が送付されます。

『配分金』については、租税特別措置法第二十七条の「家内労働特例」により五十五万円の控除が認められております。配分金以外の収入がない場合には、基礎控除四十八万円を含めて百三万円まで所得税が課税されないこととなります。配分金の他に給与収入がある場合は、五十五万円から給与所得を控除した残額が特例で控除できる金額です。

また、公的年金を受給している場合は配分金とは別に所得控除が受けられます。公的年金控除の計算は上記のとおりです。なお、配分金収入、給与収入、公的年金収入以外の収入がある場合の所得控除及びその他の控除については、税務署にお尋ねください。

## お知らせとお願い



### 配分金支払日

- 一月二十日（水）
- 二月十九日（金）
- 三月十九日（金）

### 入会説明会（午後一時三十分）

会員の皆さんからも入会の勧誘をお願いします。

- 一月十五日（金）
- 二月一日（木）
- 二月六日（火）
- 二月二日（火） 九日（火）
- 十八日（木）
- ※十二日（金）
- 三月四日（木） 十一日（木）
- 十八日（木）

二月十二日（金）女性限定の入会説明会を開催します。ご家族やご友人をぜひご紹介ください。

### 就業相談日（午後一時三十分）

- （就業に関しての相談日です）
- 一月十三日（水）
- 二月十日（水）
- 三月十日（水）

## あとがき

明けましておめでとうございませう。なかなか手強く、終息の見えない新型コロナウイルス。新しい生活様式の窮屈な日常。感染者数のニュースに怯える日々。早く解放されたいものです。

身近な感染予防策は、三密を避け、こまめな手洗い・うがい・マスク着用等の基本的なことに尽きるようです。

一日も早いワクチンが待たれ、今年こそオリンピック・パラリンピックが盛況のうちに無事終了して欲しいものです。

新年号特集記事として、今年の年男・年女に当たる皆様に抱負等をインタビューしました。六名の方々の今年の抱負・生きがいについて参考になります。健康法は大いに参考になります。

（F・E）